

令和5年度

地域とともにある学校づくり

西東京市立中原小学校3年生

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： ひばりが丘大研究  
(活動名)

ねらい：

- ・自分たちが住んでいる地域について理解を深め、地域の人の思いや願いに気付く。
- ・自分たちもひばりが丘に住む一員として地域に愛着をもって生活できるようにする。

【5月25日】



ひばりが丘の地名の由来はヒバリが多く飛んでいたことだと知る。いこいの森公園で地名の由来となったヒバリを探す。

【9月19日】



ひばりが丘団地の最初の入居者、中原小学校の開校時の最初の1年生だったの方に当時の話を聞く。

【10月3日・6日】



現在のひばりが丘団地の様子を見学し調べる。昔と今の様子を比べ、現在の課題を見付ける。



【10月27日】



古びた室内の様子から、自分たちにできることはないかと、53号棟(スターハウス)の破れた障子を張り替える活動を行う。

## コラム

普段何気なく通り過ぎていた建物が、保存・活用されている昔の団地だと知って驚いていた子どもたち。地域の方々には子どもたちを大切に思ってください、様々な活動も温かく受け入れてくださるので、今後も子どもたちには地域の人や物との関わりや繋がりを大切に、この素敵な地域をもっと好きになってほしいです。